今月のテーマ「夏休み前にやっておくべきこと」

夏の飛躍を準備するのは今だ
急成長した先輩たちは何をやってきたか

入試本番まですでに９か月を切っています。と言っても、まだ慌てる時期ではありません。
しかし、この時期にやっておかないと後悔することもあります。
また、今やっておくと後々の受験勉強が大変有利になる事柄もあります。
今回は、少し早めですが、夏休み前にやっておくべきことを考えてみます。

大切な夏休みを無駄にしないために

前号（5月号）で、夏休み前の過ごし方として、①学校の授業を受験勉強に利用すること。②家庭学習、特に復習を習慣化すること。

以上２つを皆さんにお願いしました。実行に移せているでしょうか。

今号では、それに加え、「入試の仕組みや制度について理解を深めること」、「入試問題にアプローチしてみること」、この２つをお願いしようと思います。

夏休みは、受験勉強全体の中で、大変重要な意味を持ちます。

しっかり準備をして迎えれば大きな飛躍を遂げられますが、何の準備もなく夏休みに入ると、ただ時間を浪費するだけに終わってしまうかもしれません。

大きな枠組みを理解し、その上で細かい情報へ

入試の制度や仕組みは、初めて受験を経験する皆さんにとって、非常に複雑なものに見えるかもしれません。

しかし、細かいことは別として、大きな枠組みを理解しておかないと、努力の方向を間違えてしまう危険性があります。入試では何が試されるのか。それを知ることで、これから何をすべきかが見えてくるのです。

制度や仕組みは、公立と私立で異なっていますが、公立入試であれば、まずインターネットで「神奈川県公立高等学校入学者選抜の概要」などと検索してみてください。現段階では前年の資料が掲載されていると思いますが、これによって、だいたいの仕組みを理解することができます。

繰り返しますが、まず大きな枠組みを理解し、その上で細かい情報を集めるという方法をとってください。そうしないと、頭の中が混乱し、無用な不安を持ってしまいます。

自分で調べるという態度は好ましいものですが、分からないことや疑問な点はすぐに先生にたずねましょう。

過去問を手元に置いておくところから

次に、「入試問題へのアプローチ」についてです。あえて「アプローチ（接近）」という言葉を使っています。

おそらく「入試問題を解く」などと言うと、「まだ、やっても出来ない」という答えが返って来そうなので、そこまでしなくていいので、接近してみましょうと提案しています。

さあやろうと思ったとき、道具や材料をそろえることから始めるのと、あらかじめそれらを準備しておくのとでは実行のスピードがまったく違ってきます。

具体的には、入試過去問をとりあえず入手し、いつでも見られるように手元に置いておきましょうということです。

もちろん、できるところから少しずつ始められれば、それに越したことはありません。

言い訳する人としない人の違いだけ

夏休みの勉強については、もう一度次号（7月号）で詳しくお話することになりますが、今この時期になぜ夏休みの話題かというと、休みに入ってから、「さあ、何をやろう」と考えているようでは、大きな成果は期待できないからです。それは、スタートのピストルが鳴ってから準備運動を始めるようなもので、勝ち目はありません。

学校行事があるから、部活があるからと、勉強をやらない理由を並べるのはやめにしましょう。それがために受験勉強のスタートが切れないというなら、日本中の中学生は誰も勉強を始められません。

厳しい条件は、あなただけに課せられたものではありません。みんな同じです。違うのはただ一つ。あなたが「言い訳をする人かしない人か」というだけです。

さあ、一日も早く受験勉強の体制に入りましょう。

部活動PICK UP!!「日本代表として世界大会へ」

法政大学第二高校　物理部

「作りたいモノを仲間と一緒に作る」というコンセプトで活動しています。近年は缶サット甲子園（空き缶サイズの模擬人工衛星を製作）に参加し、全国優勝を3回成し遂げ、今年の六月下旬にはサンタマリア島で開催される国際大会に日本代表として参加します。是非本校に入学し、物理部で世界を舞台に活躍しませんか？（写真・文：学校提供）

ys media
【ワイズメディア】
http://www.ysmedia.jp/

発　行／©(株)読売エージェンシー
東京都千代田区富士見 2-1-12
03-5226-9915

編集協力／(株)メディアバンクス
(社)かながわ民間教育協会

2018年 神奈川版 6月号

特集　先輩がすすめる我が校自慢　2面
県立追浜高校　県立神奈川総合高校
高木学園女子高校　桐光学園高校

私の学校選び　3面
県立市ケ尾高校　鵠沼高校
日本大学藤沢高校　共立女子第二高校

神奈川入試情報

受験生の疑問に答えるQ&A　4面
専門家の先生がみなさんの
疑問・不安にズバリ解答！！

県内最大規模!! 新教育
W合格もぎ
神奈川県入試そっくりもぎ
早期スタートが決め手
7月15日(日)
神奈川新教育 TEL 045-439-6311
http://www.schoolguide.ne.jp/

カンタン！3ステップでキミの条件にあった学校が見つかります
1分でわかる！
無料 高校併願シミュレーション
併願.com 関東版
http://www.hei-gan.com
ケータイで読み取ってアクセス！
「高校入試活性化委員会」powered by 株式会社リヴィジョン

2019年4月　新たな歴史が始まる
英理女子学院高等学校、始動
英理女子学院高等学校
YOKOHAMA EIRI GIRLS' HIGH SCHOOL
(現)高木学園女子高等学校
東急東横線　菊名駅より徒歩7分　JR新横浜駅より徒歩15分

40th ANNIVERSARY
桐光学園は今年、開校40周年を迎えました。新グラウンド・人工芝サッカー場・屋内プールの開設といった記念事業、「新しい桐光学園」にぜひご期待下さい。
9/23(祝) 輝緑祭(きりょくさい)(文化祭)
On the way to your dreams
TOKO GAKUEN Junior High School Senior High School
高等学校　学校説明会日程
第1回 7/29(日)
第2回 9/16(日)
第3回 10/13(土)
第4回 11/18(日)
入試直前説明会 12/23(日)
帰国生対象学校説明会 8/2(木)
※指定校推薦枠が早稲田大学・慶應義塾大学等多数あります。
また、特待生制度や奨学生制度も充実しています。
詳細については、本校ホームページなどをご覧下さい。
http://www.toko.ed.jp
TOKO 桐光学園 中学校 高等学校
〒215-8555
川崎市麻生区栗木3-12-1
TEL.044-987-0519
●小田急多摩線栗平駅より徒歩約12分
●小田急多摩線黒川駅よりスクールバスにて約5分
●京王相模原線若葉台駅よりスクールバスにて約10分

オープンスクール
輝く未来をつかむ。
開場 9時45分　12時30分終了
7/28(土) 8/25(土)
●学校説明会（1回目10時　2回目11時）
●個別相談　●施設見学　●クラブ見学
夕照祭（文化祭）
9/15(土)
●10時～16時
9/16(日)
●10時～15時
●個別相談：11時～14時
学校説明会
開場 9時45分
説明会
10時30分～11時30分
(12時30分終了)
10/6(土) 10/28(日)
11/11(日) 11/24(土)
●学校説明　●個別相談　●施設見学
入試相談会
11/15(木)
●13時～18時30分
●個別相談　横浜そごう 9階ミーティングルーム
12/1(土) 12/8(土)
●10時30分～12時　●個別相談　本校　※施設見学は行いません。
【ご注意】
各説明会等につきましては、
※予約不要です。
※上履き、鞄袋をご持参ください。
※お車での来校はご遠慮ください。
学校法人 翔光学園　URL http://www.so-gakukan.ed.jp
横浜創学館高等学校
〒236-0037 横浜市金沢区六浦東1-43-1　TEL 045-781-0631　FAX 045-781-3239

6月号特集

先輩がすすめる我が校自慢！

『僕の高校はここがすごい!』、『私の高校のここが好き!』などなど、先輩たちの自慢したいことを取材してきました。イキイキした先輩たちの声をお届けします。ひょっとしたら同じ中学出身の先輩がいるかも。　写真：編集部撮影

なりたい自分を見つける豊富なプログラム

桐光学園高校（川崎市麻生区）

2018年、開校40周年を迎えた桐光学園高校。記念事業の一環として世界基準を満たした全面人工芝のサッカーグラウンドや屋内プールも完成。今後はメイングラウンドの完成も予定されている。

全面人工芝へ改修したサッカーグラウンドにて

同校ならではの自慢ポイントとして、仲美和さん（2年・横浜市立原中学校出身）は「大学訪問授業」を教えてくれた。これは大学の教授や第一線で活躍する著名人による授業で、大学で受けるような授業をそのまま体験し、様々な分野の先駆者から、その経験を聞くことができる。過去には池上彰さん、坂本龍一さん、田原総一郎さんも登壇している。仲さんは「大学訪問授業を受けていく中で将来就きたい職業がみえてきました」。「詩人の谷川俊太郎先生の授業では、それまであまり興味を持たなかった文学にも目を向けるようになりました」と知的好奇心を広げ職業選択の良い機会となったことを話してくれた。

名児耶亮さん（2年・川崎市立金程中学校出身）は「グローバル教育」について話してくれた。同校は短期留学やターム留学、ワークショップなど多彩なプログラムで英語教育を応援している。昨年度からスタートした『ケンブリッジ大学リーダーズ研修』に参加した名児耶さんは「大学教員や学生とのディスカッションで自分の意見を伝えることの大切さを学びました」、「学校に戻ってきてからは授業の受け方を見直し会話力を高めています。いずれは、英語を使いこなして仕事をしてみたい」とプログラムに参加したことで自分の意識が変わったことを教えてくれた。

様々な学習プログラムから将来を見据へ、充実した学生生活が送れそうだ。

独立自主の精神で、勉強と行事に全力投球

県立追浜高校（横須賀市）

潮風が心地良いベイエリアにある追浜高校。「文武両道、独立自主」を校訓とする同校を紹介してくれたのは、生徒会役員の3年生萩谷茉央さん（横須賀市立田浦中学校出身）、田中沙彩さん（横須賀市立大津中学校出身）、牧島晴加さん（葉山町立葉山中学校出身）。「真面目で自ら行動し、きちんと勉強しながら、体育祭や文化祭にも力を入れるところがいいよね」と萩谷さんが言えば、「穏やかで優しい子が多い。イジメなんて聞かないし、クラスを超えて仲が良い！」と田中さんが返す。牧島さんも「そう、勉強と行事の切り替えができるし、服装の規定は厳しくないけれど、乱れている人がいない。自律している人が多いのが追浜高校だね」と続ける。

左から牧島さん、萩谷さん、田中さん

同校は行事が多い。修学旅行、隔年で行う体育祭と文化祭、球技大会、合唱コンクール。なかでも「耐寒訓練」は追浜高校ならではのイベントだ。12月の早朝、3日間連続で学校から野島公園まで往復全長5kmを走る。参加者は思い思いに走り、ゴール後に展望台で日の出を仰ぐ。最終日にはPTAの方が用意してくれた豚汁に舌鼓を打つのも楽しみだという。「入学当初は『耐寒訓練なんて…』と思ったけど、やればとても楽しかった」と想いは同じのようだ。

3人が所属する生徒会は30人が活動し、女子の割合が高いことが特徴。行事運営で年間を通じて忙しいが、勉強とバランスを取りながら取り組む姿が清々しい。将来は、萩谷さんは書籍編集者、田中さんは国際関係職、牧島さんはキャビン・アテンダントと夢を広げる。

女性らしい感性を磨き、社会へ踏み出す

高木学園女子高校（横浜市港北区）

創立110年を迎えた高木学園女子高校。「広く社会で信頼され、役立つ女性に」をモットーに、長きに渡り社会で活躍できる女性を輩出してきた伝統校だ。

吹き抜けスペースの天井には鳥のモビールが羽ばたく

鎌田由来乃さん（3年・横浜市立中山中学校出身）は、はじめに「学校の自慢はファッションショーです。文化祭では家庭科が中心となって、自らが製作した作品を特設ステージで披露します」。「文化祭以外にも学期ごとにミニファッションショーも開催しています。毎回すごく盛り上がりをみせます」と教えてくれた。

また、「先生と生徒の距離が近いのも自慢です」と続けてくれた。取材に訪れた日も放課後に先生を呼び止めて授業の復習をしている姿が印象的だった。

鈴木夢乃さん（3年・横浜市立錦台中学校出身）は、企業との共同商品開発について紹介してくれた。「昨年はインテリアの企画販売を行っている企業様に協力してもらいアロマの開発をしました」。「まわりの方のサポートもありながらパワーポイントを活用してプレゼンも行いました」。「残念ながら今回は商品化に結びつきませんでしたが、将来就職したら、自分で開発した商品を世の中に送りだしてみたい」と、今回の経験がきっかけで将来の目標を決めたことを話してくれた。

なお、同校は来年4月より英理女子学院高校と校名を変更し新たなスタートを切る。グローバル社会に対応し、社会のさまざまな分野で、今にも増して自分らしく活躍できる女性を育てる学校へと生まれ変わる。今後の動向に目が離せない。

生徒主体で個性を磨く

県立神奈川総合高校（横浜市神奈川区）

神奈川県で初めて単位制を導入した神奈川総合高校。多彩な科目の中から自分自身で時間割を作ることで「夢の実現」へ一歩近づける高校だ。

今回は、そんな同校へ通う高原永興さん（3年・茅ヶ崎市立第一中学校出身）と阿部桃花さん（3年・横浜市立鶴見中学校出身）に話を聞いた。

20周年記念に制作したモザイクアートの前で

初めに高原さんに志望動機を尋ねると「美術系の科目を多く学ぶことができる学校を探していく中で神奈川総合高校に出会いました」と話してくれた。同校では普通教科の科目に加えて自由選択科目を多く設けている。人文・社会、自然科学、スポーツ・生活科学、芸術、国際文化などのカテゴリーの中から自分の興味のあることや新しい分野にチャレンジすることが可能だ。自分だけの「MY時間割」を作ることで、将来の可能性を広げるための選択肢が多く用意されている。

また、同校の特色として体育祭や文化祭などを生徒が中心となって積極的に運営していることだ。もちろん先生もサポートしてくれるが、生徒は自分たちの力だけで実施する。阿部さんは「大変だけど他の学校では経験できないような体験が出来ます」。続けて「昨年は体育祭と文化祭の委員を務めました。文化祭では出展団体の統括をし、100近い団体の区画割りを折衝しました」と苦労の中にも充実ぶりがうかがえた。

学校一番の盛り上がりをみせる文化祭は、毎年3000人を超える来場者が押し寄せる。文化祭の雰囲気を感じて志望する生徒も多いそうだ。興味のある方は是非足を運び高校生のパワーを感じてみよう。

長崎県離島留学説明会
自分のなりたいが学べる!!
6/23(土) 14:00
NATULUCK 飯田橋東口駅前店 03-6629-0000
千代田区飯田橋4-8-6 日産ビル4階
韓国語で交流する
対馬高校
国際文化交流コース
韓国人講師の授業や韓国研修で本物の韓国語を学び、国際交流の場で活躍できる人材育成を目指します!
歴史学or中国語を深める
壱岐高校
東アジア歴史・中国語コース
上海語学研修や発掘体験学習など専門力を高めるカリキュラムを整え、専門分野で羽ばたく夢をサポートします!
スポーツを科学する
五島高校
スポーツコース
陸上・柔道・剣道で自らを成長させ、将来スポーツ界での活躍や指導者を目指します!
人間力をUPする
五島南高校 夢トライコース
農業や漁業等の体験活動や地域の人々とのふれあいの中で「生きる力」の大幅アップを目指します!
英語で世界と対話する
奈留高校 E-アイランド・スクール
少人数だからできる手厚い指導で英語のコミュニケーション力を伸ばし、世界へ飛び立つサポートをします!
お問い合わせ 長崎県教育庁高校教育課（高島、久保田、宮崎）
【電話】095-894-3354
（ダイヤルイン）
離島留学 検索

私の学校選び

皆さんは高校へ訪問したことがありますか？たとえば文化祭や体育祭、部活動などで校門の中へ一度でも入った事のある人は、どの位いるでしょうか？受験勉強も大切ですが、まず自分はどの高校へ行きたいのか、じっくり自分自身と向き合ってみませんか？将来の自分がイメージできたら学びたい事が見えてきます。
目標を持ったら「力」が湧いてきますョ。
先輩たちから学校選びについての体験談が届いています。

県立市ケ尾高校 1年　出田 百華さん
(川崎市立有馬中学校出身)

私は高校を選ぶ際、直接学校の様子がわかる文化祭や学校説明会に行きました。そして、多くの高校を見学した中で、最も活気にあふれ、先輩方が明るく楽しそうに過ごしていると感じた市ケ尾高校を選びました。入学当初は不安も多かったのですが、今では友だちもたくさんできて充実した毎日を過ごしています。

今後は、地域の方たちと一緒にまちの課題解決や魅力アップを考える「市ケ尾ユースプロジェクト」や、国際社会で活躍する人材の育成を目指す「グローバル・リーダーシップ講座」などの特別教育プログラムに参加し、学びの幅を広げていきたいです。

受検はたいへんで嫌になることもあるかもしれませんが、最後まで諦めず前向きに頑張ることが大切だと思います。

日本大学藤沢高校 1年　北原 洸さん
(小田原市立国府津中学校出身)

私の夢は、獣医学部に進学するということでした。そこで、インターネットや本などで調べてみると、獣医学部のある大学の付属校である日本大学藤沢高校を見つけました。実際に日藤に行ってみて、説明会に参加してみると、この学校では現役の大学生とも交流できる機会があると知りました。大学生からいろいろな情報を聞けたりできるのはとてもいいと思いました。高校を選ぶ時、実際にその高校の説明会などに参加することは大切だと思います。なぜなら、その高校を直接見て雰囲気を感じることができ、本などに載っていない情報を手に入れるきっかけにもなるからです。気になる学校にはぜひ実際に行ってみて、たくさん考え、自分に合った高校選びをしてみて下さい。

鵠沼高校 1年　福田 隆さん
(横浜市立六角橋中学校出身)

中学校のバドミントン部の顧問の先生から紹介を受け、バドミントン部が強い学校を自分で探し鵠沼高等学校を志願しました。高校を選ぶポイントは、なぜその学校に入学したいのか、その学校で何をしたいのかを考えて選ぶことが重要だと思います。私は鵠沼高等学校で文武両道ができるように努めています。授業をしっかり聞いて理解できるようにし、休み時間や時間を見つけて自習をするようにしています。部活はトレーニングがメインです。体作りをしっかりとし、体育館に入って練習する時は考えながら打つようにしています。高校は通過点だと思うので、将来何をしたいのか目標を持つことが大切だと思います。高校選びでわからないことは、先生に相談するのがいいと思います。

共立女子第二高校１年　M・Hさん
(八王子市立横山中学校出身)

私が高校選びで重視したのは、勉強するにあたっての環境の良さです。私が共立女子第二を知ったのは塾の先生の紹介がきっかけでした。それから何度か説明会へ行き、環境の良さや先生方の親切さに惹かれ、共立を志望しました。

高校を知るきっかけは人それぞれで、どんなささいなことからでも良いと思います。気になる学校があるならば、その学校の行事に参加してみたり、説明会などにぜひ行ってみてください。

合格がゴールなのではなく、将来のための通過点だと考え、高校を選ぶ。その過程が、私は何より大切だと思います。私が今、こうして充実した日々を送れているのは、その過程があってこそのものです。後悔のない高校生活を送れるよう頑張ってください。応援しています。

ys media 神奈川入試情報
2018年度公立高校入試を振り返って

全日制公立高校の募集定員は昨年より550名減の43043名。受験者数は51369名(取消379人含む)、合格者数は42763名で全体の倍率は1・19倍で2013年に現在の入試制度が始まって以降、平均競争率に大きな変動はない。また、公立中学卒業予定者数が約900名程減に対し公立高校出願者数が前年より1100名減なので生徒の減少数より多かった。要因はいろいろ考えられるが、一つは私学志向(専願数)の増加が挙げられる。2020年大学入試制度の変更の年にあたるのが今年の受験生たちで、3年後の不安感等から大学付属を始めとした私学へとなったのではと考えられる。

特徴①

6クラス以上の生徒を募集する高校の応募倍率トップ10は、横浜翠嵐、多摩、横浜緑ケ丘、横浜SF、新城、川和、市立高津、大和、市立戸塚、光陵など旧学区の代表的な高校が名を連ね、高倍率で人気が固定している。

特徴②

コースや専門学科では国際関係の川崎市立橘、神奈川総合、横浜国際、スポーツ関係の市立横浜商業、市立橘など例年通り芸術系(上矢部美術)、スポーツ系、国際系が多い中で実業系の相原・畜産科学が高倍率を示した。

特徴③

全日制で定員に満たなかった高校が18校あり、一部の高校では定員を大幅に下回り、全体で300名を超える二次募集が行われた。入りやすい公立高校の人気は下がり、学費助成や補助の拡充と面倒見のよさから私立を選ぶ受験生が増えたといえそうだ。

学力検査、マークシート方式2年目！

2017年にマークシート方式を導入した。初年度は採点ミス対応等のための慎重な問題作成だった。昨年より難化は予想されたが、導入一、二年で設問のパターン化は考えられず、若干の変更をしながら推移していくだろう。全科目で記述問題が減少し、選択問題になっているので易しくなったと思われがちだが、記述が難しく、選択問題が易しいということは言えないことを生徒も保護者も理解しておいて欲しい。選択とはいえ、きちんと差が出るように選択肢が工夫されているし、組み合わせ型の選択もある。少なくとも二年目なりの工夫、練られた選択問題となってきているし、記述も適宜入った学力検査であったのではないか。

受験対策は過去問を解くだけではない

現在の入試制度での学力検査の特色は思考力・判断力・表現力いわゆる「知識活用力」を測る出題だ。マークシート式とはいえ、この基本的な問題作成方針は変わらないのだから、こういった出題を意識してほしい。

対策①

前述の通り問題はパターン化していない。基本的な知識に対して繰り返し演習し解いていくことは必須だが、ただ暗記するだけでなく、「なぜそうなるか」を説明できることが重要だ。

対策②

入試問題の文章量はとても多い。そのため読む量は当然多くなる。設問は選択問題が中心だが、選択肢も似たように(間違わせるように)なっている。問題文、選択肢ともにじっくりと、そして時間配分を意識して読むことに慣れておく必要がある。

対策③

早く読むことに加えて、文章の中にある情報を処理し、分析する力が求められる。問題を読み解いて確かな知識の上に情報をキャッチして分析する。これらを組み合わせて正しい解答にたどりつく練習が必要となる。

中学3年間で習う内容はみな同じ、定期試験の後の復習もしっかり行い基礎はしっかり身につけておこう。

すでに来春の学力検査日は2月14日と発表されている。学習の計画を立て、きちんと実行できるかが一番の受験対策だ。

平成30年 中学・高校 受験なんでも相談会
年に1度のビッグイベント
会場 新宿NSビル地下1階
03-5261-5061
日時 6月17日(日)10:30～16:30
声の教育社
●参加予定の中学校・高等学校一覧［★印の学校の予約受付は5/30(水)10:00～6/13(水)15:00弊社HPにて］

【東京都】㋐★青山学院高・中／★麻布中／足立学園中・高／跡見学園中／郁文館中・高・グローバル高／岩倉高／上野学園中・高／穎明館中／江戸川女子中・高／桜美林中・高／鷗友学園女子中／大妻中／大妻多摩中／大妻中野中／小野学園女子中・高㋑★海城中／かえつ有明中・高／学習院中・高／学習院女子中／川村中・高／関東国際高／北豊島中・高／吉祥女子中／共栄学園中・高／暁星中／共立女子中／共立女子第二中・高／錦城高／錦城学園高／★慶應義塾中／京華中・高／京華女子中・高／京華商業高／恵泉女学園中／工学院大附中・高／攻玉社中／麹町学園女子中・高／佼成学園中・高／香蘭女学校中／國學院高／国学院大久我山中・高／国際基督教大高／国士舘中・高／駒込中・高／駒沢学園女子中・高／駒澤大高／駒場学園高／★駒場東邦中㋒桜丘中・高／実践学園中・高／実践女子学園中／品川女子学院中／芝中／芝浦工業大附中・高／渋谷教育学園渋谷中／十文字中・高／淑徳中・高／淑徳巣鴨中・高／順天中・高／淸德女子高／頌栄女子学院中／城西大附城西中・高／聖徳学園中・高／城北中・高／昭和女子大附昭和中／女子聖学院中／女子美術大付中・高／白百合学園中／巣鴨中・高／杉並学院高／駿台学園中・高／聖学院中／成蹊中・高／成城中／成城学園中・高／正則高／成立学園中・高／青稜中・高／世田谷学園中／専修大附高㋓大成高／大東文化大第一高／高輪中／拓殖大第一高／玉川学園(中・高)／玉川聖学院中・高／多摩大附聖ヶ丘中・高／多摩大目黒中・高／中央大高／中央大杉並高／中央大附中・高／帝京中・高／貞静学園中・高／田園調布学園中／東亜学園高／東海大付高輪台高・中／東京高／東京家政学院中・高／東京家政大附女子中・高／東京工業大附科学技術高／東京純心女子中・高／東京女子学院中・高／東京女子学園中・高／東京成徳大中・高／東京電機大中・高／東京都市大付中／東京都市大等々力中・高／東京農業大第一高・中／東京立正中・高／桐朋中・高／桐朋女子中・高／東洋英和女学院中／東洋高／東洋大京北中・高／トキワ松学園中・高／豊島岡女子学園中・高／豊島学院高／獨協中㋔中村中・高／二松學舍大附高／日本工業大駒場中・高／新渡戸文化中・高／日本学園中・高／日本大櫻丘高／日本大第一中・高／日本大第二中・高／日本大第三中・高／日本大鶴ヶ丘高／日本大豊山中・高／日本大豊山女子中・高㋕八王子学園八王子中・高／広尾学園中・高／富士見中／富士見丘中・高／藤村女子中・高／文化学園大杉並中・高／文華女子高／文京学院大女子中・高／文教大付中・高／法政大中・高／宝仙学園中・高理数インター／豊南高／朋優学院高／保善高／堀越高／本郷中・高㋖三田国際学園中／明星学園中・高／三輪田学園中／武蔵野大学中・高(認可申請中)／村田女子高／明治学院高／明治学院中・東村山高／明治大付中野中・高／明治大付中野八王子中・高／明治大付明治中・高／明星中・高／明法中・高／目黒学院中・高／目黒星美学園中／目白研心中・高㋗八雲学園中・高／安田学園中・高／山脇学園中㋘立教池袋中・高／立教女学院中／立正大付立正中・高㋙★早稲田中／早稲田実業学校中・高／★早稲田大高・中／和洋九段女子中・高

【神奈川県】浅野中／カリタス女子中／関東学院中・高／公文国際学園中／★慶應義塾普通部(中)／サレジオ学院中／中央大附横浜中・高／桐蔭学園中等教育・高／東海大付相模高・中／桐光学園中・高／日本女子大附中・高／法政大第二中・高／森村学園中／山手学院中・高／横浜雙葉中

【千葉県】市川中・高／国府台女子学院中・高／芝浦工業大柏中・高／渋谷教育学園幕張中・高／昭和学院秀英中・高／聖徳大附女子中・高／専修大松戸中・高／東海大付浦安高・中／東邦大付東邦中／麗澤中・高／和洋国府台女子中・高

【埼玉県】浦和明の星女子中／浦和実業学園中・高／大妻嵐山中・高／大宮開成中・高／開智中・高／開智未来中・高／春日部共栄中・高／川越東高／埼玉栄中・高／栄東中・高／狭山ヶ丘中・高／秀明中・高／城西川越中・城西大付川越高／昌平中・高／城北埼玉中・高／西武学園文理中・高／聖望学園中・高／東京農業大第三高・附中／獨協埼玉中・高／武南中・高／星野学園中・星野高／立教新座中・高／早稲田大本庄高

★印の学校のみ、弊社HPより事前予約が必要になります。予約相談は１人３枚まで、１枚あたりの相談時間は15分間です。なお希望者が予定数に達した学校は予約を締切らせていただきます。5/30(水)10:00より予約受付開始となりますので弊社HPで注意事項をご確認のうえお申し込みください。
◎有名中学・高校の入試担当の先生約600人が、受験勉強・学校の案内など受験生および父母の皆さんの質問・疑問に適切なアドバイスをいたします。
◎会場におこしの方には中高受験情報誌「最新 学校説明会」を無料進呈いたします。

4年制大学進学率
64.5%
※全国平均48.9%

29年度合格実績
北海道大学、横浜国立大学、静岡大学、高崎経済大学、慶應義塾大学、青山大学、明治大学、法政大学、東京理科大学、北里大学、麻布大学、成蹊大学、駒澤大学、他多数

学校説明会
ご予約は電話、またはホームページから受け付けております。
6月30日(土)・7月14日(土)
7月28日(土)・8月 4 日(土)
説明会内容
学校紹介、入試説明、在校生による学校生活の紹介、個別相談

クラーク記念国際高等学校
TEL：045-224-8501
http://www.clark.jp/yokohama/
〈横浜キャンパス〉 横浜市西区桜木町4-17-1　JR/市営地下鉄「桜木町駅」下車徒歩5分

受験生の疑問に答えるQ&A（キューアンドエー）

専門家の先生がみなさんの疑問・不安にズバリ解答！！

Q1　塾に行っていませんが、「塾なし」でも合格できますか。

A　塾なしで志望校に合格した先輩もいれば、塾に通っていながら不合格だった先輩もいます。ですから、人それぞれとしか言いようがありません。

自分で勉強計画を立て、それを実行できる人なら、塾なしでも合格できる可能性は高いです。塾に行っていないと入試情報が入りづらいのではないかと不安を持つ人もいますが、必要な情報はインターネットなどですべて入手することができます。教育委員会や各私立学校のホームページを当たれば必要な情報は得られますから問題ありません。また、進学イベントや学校説明会などに参加すれば、担当者に直接疑問点をたずねることもできます。

もしも、特定の塾だけしか持っていない入試情報があったとしたら、それは不公平ですから、教育委員会も各私立高校も、そのようなことがないように努めています。

自分一人では計画が立てられないとか、進んで机に向かうことができないという人にとって、塾は有効かもしれません。

また、基礎が不十分なことなどが原因で、学校の授業について行けてない人は、塾で個人的に見てもらうのもいいかもしれません。

一番困るのは、塾に行ってさえいれば何とかなるだろうと安易に考えている人です。そんな魔法のような塾はこの世に存在しません。

要は自分自身のやる気です。それさえあれば、塾なしでも合格を手にすることは可能です。

Q2　校外模試は受けたほうがいいですか。

A　試験には大きく2種類あります。

一つは学校の中間・期末など定期試験です。これは希望制ではありませんね。

もう一つは、任意（受けても受けなくてもいい）の校外模試です。

学校の定期試験と校外模擬試験は2つの点で大きく異なっています。

学校の定期試験は、その期間内に授業で習ったことを試すので範囲が限定されています。早い話、範囲が狭いです。

模擬試験の方は、1年2年で習ったことも出ますから圧倒的に範囲が広いです。本番入試は中学校全範囲ですから、それに合わせているのです。

また、模擬試験は出題の形式などを本番に似せて作っていますが、学校の定期試験は、必ずしもそのようにはなっていません。

以上をまとめれば、ちょっと費用はかかりますが、やはり校外模試はできるだけ受けたほうがいいということになります。校外模試は、順位や得点、偏差値などによって、志望校の合格可能性を判断することもできます。

校外模試の会場は、私立高校などが使われることも多く、他中学の生徒と一緒に受けたりするので本番の予行演習にもなります。

学校の定期試験、校外模擬試験両方に言えることですが、出来なかったり間違ったりした問題のやり直しは絶対にやっておきましょう。

試験は実力を試すものであると同時に、実力を伸ばす「きっかけ」になるものです。

Q3　苦手教科の克服法を教えてください。

A　まず苦手という言葉の意味から考えてみることにしましょう。

あなたが苦手だというのは、その教科が嫌いという意味ですか？

それとも、別に嫌いではないけれど、テストで点が取れないので、苦手と言っているのですか？

もし後者、つまり別に嫌いではないというなら、勉強の仕方に問題があるはずですから、そこを追求してみることです。先生に今のやり方を話して、アドバイスをもらえば、割と簡単に解決できると思います。大好きだけどテストでは思うように点数にならないというのなら、もっと簡単に解決できそうです。

その教科が嫌いな場合は解決が難しいです。大嫌いならなおさらです。

でも、入試のことを考えたら、そのまま放置するわけに行きません。

一つの考え方は、全体としては嫌いだけど、部分的には好きなところもあるという状態に持って行くことです。要するに解決の手がかりを探そうということです。

たとえば国語なら、長文は嫌いだけど、漢字はそこまでもないとしたら、それを徹底的にやります。社会や理科だったら、いろんな分野がありますから、中に一つぐらい好きになれそうなところがあるでしょう。

好きなところから始めるとか、それほど嫌いじゃないところから始めるというのは、一つの解決方法にはなるでしょう。

苦手がいつの間にか得意になるというのは結構あるものです。あきらめてはいけません。

Q4　良い暗記の方法があったら教えてください。

A　暗記法については、たくさんの本も出ていますし、インターネットにもいろいろな方法が紹介されています。試してみるしかありませんね。

暗記は良くない勉強法と思われているようですが、高校入試の学力検査のような筆記試験ではかなりの威力を発揮するのも事実です。

漢字や英単語、人名や地名など、いちいち理屈をつけるよりも、単純に覚えてしまったほうがいいとか、それしか方法がないというものも多いのです。

人間には、覚える能力と覚えない能力が両方備わっています。

普通、よほどのインパクトがないかぎり、一度聞いたり、見たりした程度では記憶には残りません。たとえば毎日、町ですれ違った人の顔を全部記憶したら大変なことになります。ですから、これらは最初から記憶しないか、すぐに忘れるかどちらかです。

つまり、このことからも分かるように、記憶というのは意志に基づく行為なのです。また、反復が求められる行為なのです。

ですから、良い暗記の方法というのを、楽をして覚えられる方法という意味で聞いているのだとしたら、そういう人への答えはありません。

一度でダメなら二度三度、見るだけ聞くだけでダメなら書いてと、そういう労を惜しまない態度があるかどうかが入試でも問われているのです。

Q5　公立と私立、それぞれのメリットデメリットは何ですか。

A　ある人にとってはメリットと感じられることが、別の人にはデメリットである場合があります。ですから、これは一概には答えられません。

かつて、公私間の学費（入学金や授業料）に大きな開きがあり、学費の高さが私立のデメリットであると考えられた時期もありました。しかし、国や地方自治体の助成金制度が充実してきたので、公私の学費の差は以前ほどではなくなってきました。

全日制高校は大きく普通科と専門学科に分かれますが、私立の大多数が普通科であるのに対し、公立には多彩な専門学科があります。多様な進路を選べるのは公立のメリットと考えられています。

校舎や施設設備は私立の方が優れていると考えられていますが、学校によってはグランドが狭いとか、離れた場所にあるため体育の授業や部活のためにバスなどで移動しなければいけないというような問題をかかえています。

私立には「建学の精神」というものがあり、それに基づいてその学校独自の教育が行われています。公立にもそれぞれの歴史や伝統があり、個性的な教育が行われていますが、学校ごとの違いは、私立ほどではないと考えられています。

私立の独自性や個性をメリットと考える人もいれば、公立の共通性をメリットと考える人もいるでしょう。

最初に述べたように、何がメリットで何がデメリットであるかは、皆さんが高校生活に何を求めるかによって異なります。

公立と私立という大ざっぱな分け方だけでなく、学校ごとの個性を研究してみるといいでしょう。

★★★